

採取の実情について 情報共有しませんか？

個々の施設でのバンクドナー末梢血幹細胞採取は、まだまだ少ないのが現状です。そこで今年度は、経験豊富な施設での実情を伺い、入院期間の実際や採取について、事前調査を元に、医師・看護師・コーディネーターなど多職種による意見交換会を行います。

日時 平成30年12月22日(土) 場所 岡山県医師会館4階 401会議室
13時~16時半(受付開始12時半~) 岡山市北区駅元町19-2

開会の挨拶 地区代表協力医師 広島赤十字・原爆病院 小児科 藤田直人 先生

13:00-13:10 ◆中央事務局報告 司会 中四国地区事務局 松浦裕子

「期間短縮についての実情」

ドナーコーディネート部 折原勝己

「期間短縮についての調査結果」

移植調整部 小瀧美加

13:10-13:40 ◆医療委員会報告

「次世代シーケンサー(NGS法)によるHLAタイピングの導入」

日本赤十字社HLA委員会 委員長 一戸辰夫 先生

13:40-14:00 「採取直前のドナー適格性検討事例紹介と検討フローについて」

中四国地区事務局 松浦裕子

15分休憩

ドナーコーディネート部 折原勝己

14:15-15:00 「末梢血幹細胞採取を1日で終わらせよう」

倉敷中央病院 血液内科 上田恭典 先生

15:00-16:00 ◆意見交換会 司会 広島赤十字・原爆病院 検査部 岩戸康治 先生

岡山大学病院 血液腫瘍内科・輸血部 藤井伸治

▲末梢血幹細胞採取対応について

1.入院期間の実際 2.採取パスの作成 3.採取に関して

16:00-16:30 ▲グループ発表・まとめ

閉会の挨拶 岡山大学病院 血液腫瘍内科・輸血部 藤井伸治

お申込み方法

※締切日 平成30年12月17日(月)

お問合せ先

▲web・FAX: 以下のアドレス もしくは QRコードよりお願いします。

<http://www.hsc.okayama-u.ac.jp/zouketsu/seminar/505>



岡山大学医学部第二内科教室内
造血幹細胞移植医療体制整備事業 事務局
担当: 斉藤寿代

▲Mail: セミナー名/氏名/職種/病院名/部署(郵送先)/

旅費*有無 を、事務局までお送りください。

*旅費対象は、自宅・勤務先共に、岡山市外の医療従事者です。

TEL&FAX: 086-235-7767

E-mail: zouketsukyoten@okayama-u.ac.jp